| | | | |
|---|---|---|---|
| | | ⑻　⑴から⑺までにより求めた架数及び心線数から、種別ごとにデータ系サービスに係るもの（心数比により算定するものとする。）を控除し、心数比により階梯ごとに配賦したものを当該局の階梯ごと及び種別ごと音声系光ケーブル成端架架数及び音声系光ケーブル成端架心線数とする。<br>⑼　階梯ごと及び種別ごと音声系光ケーブル成端架架数及び音声系光ケーブル成端架心線数から、光ＩＰ電話に係るもの（心数比により算定するものとする。）を控除したものを、メタルＩＰ音声系光ケーブル成端架架数及びメタルＩＰ音声系光ケーブル成端架心線数とする。<br>2　投資額の算定<br>次の算定式により局ごとに階梯ごと光ケーブル成端架投資額を求め、全ての局について当該投資額を合算し、光ケーブル成端架投資額を算定する。<br>階梯ごと光ケーブル成端架投資額<br>＝当該階梯メタルＩＰ音声系光ケーブル成端架（大型）架数×光ケーブル成端架（大型）架当たり単価<br>＋当該階梯メタルＩＰ音声系光ケーブル成端架（中型）架数×光ケーブル成端架（中型）架当たり単価<br>＋当該階梯メタルＩＰ音声系光ケーブル成端架（小型２）架数×光ケーブル成端架（小型２）架当たり単価<br>＋当該階梯メタルＩＰ音声系光ケーブル成端架（小型１）架数×光ケーブル成端架（小型１）架当たり単価<br>＋当該階梯メタルＩＰ音声系光ケーブル成端架（大型）心線数×光ケーブル成端架（大型）心線当たり単価<br>＋当該階梯メタルＩＰ音声系光ケーブル成端架（中型）心線数×光ケーブル成端架（中型）心線当たり単価<br>＋当該階梯メタルＩＰ音声系光ケーブル成端架（小型２）心線数×光ケーブル成端架（小型２）心線当たり単価<br>＋当該階梯メタルＩＰ音声系光ケーブル成端架（小型１）心線数×光ケーブル成端架（小型１）心線当たり単価 | ⑻　⑴から⑺までにより求めた架数及び心線数から、階梯ごとにデータ系サービスに係るもの（心線数比により算定するものとする。）を控除したものをそれぞれ当該局の階梯ごと及び種別ごと音声系光ケーブル成端架架数及び音声系光ケーブル成端架心線数とする。<br>［新設］<br>2　投資額の算定<br>［同左］<br>階梯ごと光ケーブル成端架投資額<br>＝当該階梯音声系光ケーブル成端架（大型）架数×光ケーブル成端架（大型）架当たり単価<br>＋当該階梯音声系光ケーブル成端架（中型）架数×光ケーブル成端架（中型）架当たり単価<br>＋当該階梯音声系光ケーブル成端架（小型２）架数×光ケーブル成端架（小型２）架当たり単価<br>＋当該階梯音声系光ケーブル成端架（小型１）架数×光ケーブル成端架（小型１）架当たり単価<br>＋当該階梯音声系光ケーブル成端架（大型）心線数×光ケーブル成端架（大型）心線当たり単価<br>＋当該階梯音声系光ケーブル成端架（中型）心線数×光ケーブル成端架（中型）心線当たり単価<br>＋当該階梯音声系光ケーブル成端架（小型２）心線数×光ケーブル成端架（小型２）心線当たり単価<br>＋当該階梯音声系光ケーブル成端架（小型１）心線数×光ケーブル成端架（小型１）心線当たり単価 |
| 共用コアルータ | 1　設備量の算定<br>⑴　コア局ごとに、次のアからエまで（共用コアルータが100Ｇインタフェースを有しない場合は、アを除く。）により求めた共用コアルータのユニット数のうち最大のものを当該局の共用コアルータユニット数とする。<br>ア　データ系ＩＰ装置対向100Ｇインタフェース数を共用コアルータ100Ｇボード当たり最大収容インタフェース数で除したもの（１に満たない端数は、切り上げるものとする。）を共用コ | 共用コアルータ | 1　設備量の算定<br>⑴　コア局ごとに、ＣＷＤＭ10Ｇインタフェース数、共用収容ルータ対向10Ｇインタフェース数（当該局が収容局兼コア局の場合に限る。）、コア局用Ｌ２ＳＷ対向10Ｇインタフェース数及びデータ系ＩＰ装置対向10Ｇインタフェース数の合計を共用コアルータ10Ｇインタフェース数とする。また、接続する伝送装置（ＣＷＤＭ）、共用収容ルータ、コア局用Ｌ２ＳＷ及びデータ系ＩＰ装置の最繁時呼量帯域及び最繁時呼量パケット数から、共用コアルータ最繁時呼量帯域及び共用コアルータ最繁時呼量パケット数を算定する。 |